

見る・知る・食べる

第5回オリーブ平和映画祭

在日本韓国YMCA、東京センテニアルYサービスクラブ共催

壊された5つのカメラ

5 BROKEN CAMERAS パレスチナ・ビリンの叫び



5/18

(土)

第1回

10:30-

第2回

16:30-

一般 1000円
学生 :500円

※映画上映(90分)と合わせて約2時間のプログラムを予定

第85回アカデミー賞ノミネート作品

「一度傷つくとその傷が治った後でも忘れない。
しかし何度も傷つくと古い傷のことを忘れてしまう。
カメラはそれを忘れない。
だから私は傷を癒すために撮り続ける。」

監督：イマード・ブルナート、ガイ・ダビディ

2011年/パレスチナ・イスラエル・フランス・オランダ/90分

配給：浦安ドキュメンタリーオフィス

パレスチナの民衆抵抗運動の地、ビリン村に住むイマード・ブルナートは、四男の誕生を機にカメラを手に入れ、はからずも村の記録者となる。そんな中、ビリン村ではイスラエルにより「分離壁」が築かれ、村の耕作地の多くが奪われる。怒った村人たちは毎週末、非暴力のデモを続け、イマードはそれを記録する。

銃撃などで壊れるたびに彼は新たなカメラを手に入れ、のべ5台のカメラが、息子の成長と友人たちの日々の闘いを克明に切り撮っていく…

ビリン村を撮り続けてきた 写真家・高橋美香によるスライドトーク！



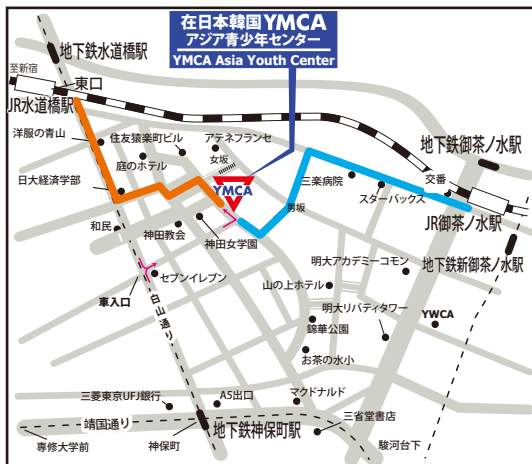
著書『パレスチナ—そこにある日常』(未来社、2010年)

★映画上映・スライドトークと共に、東エルサレムYMCAとパレスチナYWCAが共同で組織するJAI (Joint Advocacy Initiative) の「オリーブ植樹プログラム」、「オリーブ収穫プログラム」を紹介するビデオ上映をおこないます(参加者の解説付き)。その他、パレスチナに関する展示、パレスチナのハーブやオリーブオイルの試食・販売もあります。

オリーブ平和映画祭とは

パレスチナの東エルサレムYMCAと交流を進めている在日本韓国YMCAが、パレスチナに暮らす人々の現状に触れ、理解を深め、共感の場を広げたい、という思いから、毎年東京センテニアルYサービスクラブと共催で実施する映画祭です。

本映画祭の収益金は、東エルサレムYMCAとの交流活動、現地におけるプログラム支援のために用いられます。



会場

在日本韓国YMCA スペースY(地下)

お問い合わせ

在日本韓国YMCA

TEL 03-3233-0611 FAX 03-3233-0633

東京都千代田区猿楽町2-5-5

e-mail ayc@ymcajapan.org

http://www.ymcajapan.org/ayc/

JR水道橋駅徒歩5分 JR御茶ノ水駅徒歩8分 地下鉄神保町駅徒歩7分

第85回アカデミー賞ノミネート作品

農業を営んでいたイマード・ブルナートがカメラを持ち、イスラエル人監督のガイ・ダビディと共同で作上げた本作は、2011年11月のアムステルダム国際ドキュメンタリー映画祭での観客賞・審査員特別賞のダブル受賞を皮切りに、サンダンス映画祭ワールドシネマ監督賞、フランスシネマ・デュ・レエルルイ・マルコレル賞など世界の映画祭で受賞を続け、喝采を浴びている。このイマードの個人史的映像は、パレスチナ人たちのありのままの声を届けた作品として、世界各国で大きな注目を集めている。



壊された5つのカメラ 5 BROKEN CAMERAS パレスチナ・ビリンの叫び

イマード・ブルナート

1971年生まれ。パレスチナ人のフリーランス・カメラマン、写真家。もともと農家であったが、四男の誕生を機にビリン村で撮影を始める。現在は、アルジャジーラ、イスラエルやパレスチナの放送局のために撮影を行い、ロイター通信社とも恒常的に仕事をしている。また、“Bil' in, My Love”、“Palestine Kids”、“Open Close”、“Interrupted Streams”等のドキュメンタリーにも映像を提供している。

ガイ・ダビディ

1978年イスラエル・ヤッファ生まれのフィルムメーカー、映画講師。16歳から映画の撮影、編集、監督を行い、カメラマンとしてフランス3の映画“Hamza”、“Journal D' une Orange”を撮影。また、“In Working Progress”、“Keywords”、“Women Defying Barriers”等、数々の短編ドキュメンタリーの監督を務め、世界中の映画祭で上映されている。2010年に初の長編映画“Interrupted Streams”を制作。



見る・知る・食べる

第5回オリーブ平和映画祭

在日本韓国YMCA、東京センテニアルYサービスクラブ共催



イマード・ブルナート監督と



スライドトーク 高橋美香（たかはしみか）

1974年広島県生まれ。エジプト留学中の2000年より伝統芸能のスーフィダンスやパレスチナの取材を続けている。著書に「パレスチナ・そこにある日常」(未来社)。また日本国内では、沖縄や東北の震災被災地などの記録を続けている。



「オリーブ収穫プログラム」紹介ビデオ上映

東エルサレム YMCA とパレスチナ YWCA が共同で組織する JAI (Joint Advocacy Initiative) の「オリーブ植樹プログラム」「オリーブ収穫プログラム」を紹介するビデオ上映をおこないます



フェアトレードのオリーブオイルなど試食・販売

パレスチナ・オリーブが取り扱う、パレスチナ北部のガリラヤ地方（1948年からイスラエル領）のオリーブオイルなどの食品、ヨルダン川西岸地区（パレスチナ自治区）ナーブルスのオリーブ石けんの販売を行います。